

中医古籍名著丛书

针灸大成

明○杨继洲 著

中医古籍出版社

中医古籍名著丛书

针灸大成

明·杨继洲著

刘从明 高俊雄
赛西娅 王国华 点校

中医古籍出版社

责任编辑 郝恩恩

封面设计 于天水

图书在版编目 (CIP) 数据

针灸大成 / (明) 杨继洲著；刘从明等点校。- 北京：中医古籍出版社，1998. 3

(中医古籍名著丛书/傅景华主编)

据明万历二十九年山西赵文炳刻本点校

ISBN 7-80013-734-1

I. 针… II. ①杨… ②刘… III. 针灸学 IV. R245

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (97) 第 19490 号

中医古籍出版社出版发行

(北京东直门内北新仓 18 号 100700)

全国新华书店经销

北京通县建新印刷厂 印刷

850×1168 毫米 32 开 18 印张 450 千字

1998 年 3 月第 1 版 1998 年 3 月第 1 次印刷

印数：0001~5000 册

ISBN 7-80013-734-1/R·730

定价：32.00 元

前　言

《针灸大成》为明·杨继洲著。全书凡十卷。卷一集录《内经》、《难经》有关针灸的原文，以论述针灸源流。卷二、卷三为针灸歌赋。卷四主要为针刺补泻手法。卷五为井荥俞经合子午流注及灵龟八法等时间取穴方法。卷六、卷七详述十四经络、经穴及经外奇穴的部位、针灸方法及主治病症。卷八分类介绍各种病症的治法和选穴。卷九采撷名医刺法、灸法并记载杨氏医案。卷十附论小儿按摩及儿科疾病的诊断。

杨继洲，名济时，三衢（今浙江衢县）人。出身于中医世家，祖父曾任明朝太医。继洲幼攻举子业，博学绩文，因一再厘于有司，遂而业医。于嘉靖年间选为仁宗侍医。隆庆、万历年间（公元1568年～1620年）任太医院医官。万历年间，有山西监察史赵文炳患痹病，群医久治莫效，后延杨氏，至则三针而愈。杨氏乃出示其家传之书《卫生针灸玄机秘要》，欲托付印。将付梓之时，发现其“犹其诸家未备”，于是委付靳贤“广求群书”，补辑重编为十卷，名曰《针灸大成》。可见《针灸大成》并非完全由杨氏编著，而是靳贤在《玄机秘要》的基础上增辑而成，但主要的内容来自杨氏，仍可看作杨继洲原著。

本书不仅有杨氏家学之粹，而且集明代以前针灸文献之精华，资料丰富而珍贵，并切合临床实用，对针灸学术的保存和弘扬，功绩巨大，影响深远，一直被奉为针灸学者所必备之书。从明万历二十九年（公元1601年）首次刊行以来，屡次重刊、重印，现存版本约50余种。

本次校勘按以下原则和方法进行：

一、以点校为主，校注文字力求简明扼要，不作烦琐考证，不轻易删一字一图，以保持本书原貌。

二、以明万历二十九年赵文炳刻本（简称“明刻本”）为底

本，以清康熙十九年（庚申）李月桂重刻本（简称“康熙庚申本”），乾隆二年（丁巳）会稽章延珪刻本（简称乾隆丁巳本）为对校本，以清顺治丁酉李月桂重修本（简称“顺治丁酉本”）等为参校本。

三、《针灸大成》辑录了 20 多部著作，所以校刊广泛地采用了他校方法。因其所引内容并非录自原书，而是转录了他书，在进行他校时，主要参照实际引用的文献。他校的书目主要有：《素问》、《灵枢》、《难经本义》、《针灸节要》、《针灸聚英》、《针灸大全》、《医经小学》、《神应经》、《医学入门》、《古今医统大全》、《甲乙经》、《铜人腧穴针灸图经》等。

四、原书十卷分订。每卷有分目，现合订一册，只保留总目。凡目录与内容不一致处，均斟酌内容统一，并出注说明。

五、凡底本与校本不一，如确属底本脱衍讹误，则据校本改正，加注说明；如底本义理舛，則保持原貌，不加注说明。底本与校本一致而有疑义，则不作校改，加注存疑。

六、底本、校本所载的医家、经脉、俞穴部位、病症有明显错误者，则予校订，加注说明。

点校者 1997 年 7 月

《卫生针灸玄机秘要》叙

尝闻医道通于儒，而其功与相等埒，得非以儒者运心极而剂量之，能使天下和平，与医之起瘡兴疴，跻天下于仁寿，其事与功均也。然儒者未能穷经反约，则施且必悖，终无补于治功，而医家治六气之淫，辨五方之惑，察百病之因，其说具在载籍，无虑数拾百种。专业是者，未能穷而反之，得其说于会通，吾未见其功之能相也。窃尝譬之执方待病者，刑名之余绪也。导引不药者，黄老之遗谋也。而均之弗足以收和平之功，正惟其戾于儒耳。

三衢杨子继洲，幼业举子，博学绩文，一再厄于有司，遂弃其业，业医。医，固其世家也。祖父官太医，授有真秘，纂修集验医方进呈，上命镌行天下。且多蓄贮在医家抄籍，杨子取而读之，积有岁年，寒暑不辍，倬然有悟。复虑诸家书弗会于一，乃参合指归，汇同考异，手自编摩，凡针药调摄之法，分图析类，为天地人卷，题曰：《玄机秘要》。诚稽此而医道指掌矣。

世宗朝命大宗伯试异选，侍内廷，功绩懋著，而人以疾病疮造者，应手奏效，声名籍甚。会在朝善杨子，究其自出是编，诸公嘉之，为寿诸梓，以惠后学，请序于余。余素知杨子去儒业，业医。今果能以医道侔相功、益信儒道之通于医也。是编出，而医道其指南焉。神明在人，寿城咸跻，诸公之仁溥矣，远矣！是为序。

赐进士第太子太保吏部尚书
蕡 泽 疏 廬 王国光书

刻《针灸大成》序

医关民命，其道尚矣。顾古之名医，率先针砭，而黄岐问难，于此科为独详，精其术者，立起沉疴，见效捷于药饵。迩来针法绝传，殊为可惜！余承乏三晋，值时多事，群小负嵎，万姓倒悬，目击民艰，弗克匡济，由是愤郁于中，遂成痿痹之疾，医人接踵，日试丸剂，莫能奏功。乃于都门延名针杨继洲者，至则三针而愈，随出家传秘要以观，乃知术之有所本也。将付之梓人，犹以诸家未备，复广求群书，若《神应经》、《古今医统》、《乾坤生意》、《医学入门》、《医经小学》、《针灸节要》、《针灸聚英》、《针灸捷要》、《小儿按摩》，凡有关于针灸者，悉采集之。更考《素问》、《难经》以为宗主，针法纲目，备载之矣。且令能匠于太医院肖刻铜人像，详著其穴，并刻画图，令学者便览而易知焉。余有忧于时事，愧无寸补，恨蚤年不攻是业，及能济人利物也。因刻是书，传播宇内，必有仁人君子，诵而习之，精其术以寿斯民者。是为序。

时万历辛丑桂月吉旦

巡按山西监察御史燕赵舍章赵文炳书

目 录

卷一

仰人周身总穴图	(1)
伏人周身总穴图	(3)
针道源流	(3)
针灸直指	(6)
针灸方宜始论	(6)
刺热论	(7)
刺疟论	(9)
刺咳论	(11)
刺腰痛论	(12)
奇病论	(14)
刺要论	(15)
刺齐论	(15)
刺志论	(16)
长刺节论	(16)
皮部论	(17)
经络论	(17)
骨空论	(18)
刺水热穴论	(18)
调经论	(20)
缪刺论	(22)
经刺论	(25)
巨刺论	(26)
手足阴阳流注论	(26)
卫气行论	(27)
诊要经终论	(28)

刺禁论	(29)
刺法论	(32)
难经	(38)

卷二

周身经穴赋	(48)
百症赋	(50)
标幽赋	(53)
席弘赋	(69)
金针赋	(71)
玉龙赋	(75)
通玄指要赋	(77)
灵光赋	(83)
拦江赋	(84)
流注指微赋	(86)

卷三

五运主病歌	(88)
六气为病歌	(88)
百穴法歌	(89)
十二经脉歌	(92)
玉龙歌	(98)
胜玉歌	(106)
杂病穴法歌	(107)
杂病十一穴歌	(111)
长桑君天星秘诀歌	(113)
马丹阳天星十二穴治杂病歌	(114)
四总穴歌	(116)
肘后歌	(116)
回阳九针歌	(118)

针内障秘歌	(119)
针内障要歌	(119)
补泻雪心歌	(120)
行针总要歌	(121)
行针指要歌	(122)
刺法启玄歌	(123)
针法歌	(123)
策	(125)
诸家得失策	(125)
头不多灸策	(127)
穴有奇正策	(129)
针有深浅策	(131)

卷四

仰人尺寸图	(134)
伏人尺寸图	(134)
背部穴图	(134)
腹部穴图	(135)
背部俞穴歌	(137)
腹部中穴歌	(137)
《素问》九针论	(139)
九针式	(140)
九针图	(141)
制针法	(142)
煮针法	(142)
暖针	(143)
火针	(143)
温针	(143)
治折针法	(144)

《内经》补泻	(144)
《难经》补泻	(152)
《神应经》补泻	(155)
泻诀直说	(155)
补诀直说	(156)
南丰李氏补泻	(157)
四明高氏补泻	(165)
三衡杨氏补泻	(167)
生成数	(177)
经络迎随设为问答	(177)
禁针穴歌	(190)
禁灸穴歌	(191)
太乙歌	(192)
九宫尻神禁忌歌	(192)
九部人神禁忌歌	(192)

卷五

十二经井穴	(197)
井荥俞原经合歌	(204)
井荥俞原经合横图	(205)
徐氏子午流注逐日按时定穴歌	(206)
十二经纳干支歌	(208)
流注图	(209)
论子午流注法	(213)
流注开阖	(214)
流注时日	(215)
脏腑井荥俞经合主治	(216)
十二经是动所生病补泻迎随	(218)
十二经之原歌	(218)

十二经病井荥俞经合补虚泻实	(219)
十二经气血多少歌	(224)
十二经治症主客原络	(224)
灵龟取法飞腾针图	(233)
九宫歌	(233)
八法歌	(233)
八法交会八脉	(233)
八法交会歌	(234)
八脉交会八穴歌	(234)
八脉配八卦歌	(234)
八穴配合歌	(234)
刺法启玄歌	(235)
八法五虎建元日时歌	(235)
八法逐日干支歌	(235)
八法临时干支歌	(235)
八脉图并治症穴	(238)
八法手诀歌	(254)

卷六

五脏六腑	(255)
仰人经穴图	(255)
伏人经穴图	(256)
十四经脉长短尺寸	(259)
脏腑十二经穴起止歌	(259)
手太阴经穴主治	(260)
手太阴肺经穴歌	(261)
考正穴法	(263)
手阳明经穴主治	(265)
手阳明大肠经穴歌	(265)

考正穴法	(267)
足阳明经穴主治	(271)
足阳明胃经穴歌	(271)
考正穴法	(274)
足太阴经穴主治	(284)
足太阴脾经穴歌	(285)
考证穴法	(287)
手少阴经穴主治	(292)
手少阴心经穴歌	(292)
考正穴法	(294)
手太阳经穴主治	(297)
手太阳小肠经穴歌	(297)
考正穴法	(298)
足太阳经穴主治	(301)
足太阳膀胱经穴歌	(302)
考正穴法	(304)
足少阴经穴主治	(319)
足少阴肾经穴歌	(319)
考正穴法	(321)

卷七

手厥阴经穴主治	(328)
手厥阴心包络经穴歌	(329)
考正穴法	(329)
手少阳经穴主治	(332)
手少阳三焦经穴歌	(332)
考正穴法	(333)
足少阳经穴主治	(338)
足少阳胆经穴歌	(338)

考正穴法	(339)
足厥阴经穴主治	(347)
足厥阴胆经穴歌	(349)
考正穴法	(350)
任脉经穴主治	(354)
任脉经穴歌	(354)
考正穴法	(357)
督脉经穴主治	(364)
督脉经穴歌	(364)
考正穴法	(365)
督任要穴图	(371)
奇经八脉歌	(372)
奇经八脉	(373)
十五络脉歌	(376)
十五络脉穴辨	(377)
十五络脉	(377)
十二经筋	(379)
五脏募穴	(382)
八会	(383)
看部取穴	(384)
治病要穴	(384)
经外奇穴	(389)
穴同名异类	(392)

卷八

穴法	(398)
诸风门	(414)
伤寒门	(416)
痰喘咳嗽门	(416)

诸般积聚门	(418)
腹痛胀满门	(419)
心脾胃门	(420)
心邪癫痫狂门	(422)
霍乱门	(424)
疟疾门	(424)
肿胀门 (附: 红疽、黄疽)	(425)
汗门	(425)
痹厥门	(426)
肠痔大便门	(426)
阴疽小便门	(427)
头面门	(429)
咽喉门	(431)
耳目门	(431)
鼻口门	(433)
胸背胁门	(434)
手足腰腋门	(436)
妇人门	(439)
小儿门	(441)
疮毒门	(442)
续增治法	(444)
中风论	(444)
初中风急救针法	(445)
中风瘫痪针灸秘诀	(445)
伤寒	(446)
杂病	(449)
卷九	
治症总要	(454)

东垣针法	(472)
名医治法	(475)
疮毒	(475)
喉痹	(476)
淋闭	(477)
眼目	(477)
损伤	(479)
针邪秘要	(479)
孙真人针十三鬼穴歌	(480)
捷要灸法	(482)
崔氏取四花穴法	(484)
取膏肓穴法	(485)
骑竹马灸穴法	(485)
灸劳穴法	(486)
取肾俞法	(487)
取灸心气法	(487)
取灸痔漏法	(487)
灸小肠疝气穴法	(488)
灸肠风下血法	(488)
灸结胸伤寒法	(488)
灸阴毒结胸	(489)
雷火针法	(489)
蒸脐治病法	(490)
相天时	(490)
《千金》灸法	(491)
《宝鉴》发灸法	(491)
艾叶	(491)
艾灸补泻	(492)

艾炷大小	(492)
点艾火	(493)
壮数多少	(493)
灸法	(493)
炷火先后	(494)
灸寒热	(494)
灸疮要法	(494)
贴灸疮	(495)
灸疮膏法	(495)
洗灸疮	(495)
灸后调摄法	(495)
医案	(496)

卷十

要穴图	(507)
保婴神术	(507)
手法歌	(509)
观形察色法	(510)
论色歌	(511)
认筋法歌	(511)
面部五位歌	(512)
命门部位歌	(513)
阳掌、阴掌图	(514)
阳掌图各穴手法仙诀	(515)
阴掌图各穴手法仙诀	(517)
小儿	(517)
戒逆针灸	(518)
三关图	(518)
初生调护	(518)